

人に薦めたくなる
モミの木が実現する
快適な暮らし



吹き抜けの窓からも光が降り注ぐ、明るく温かいリビング。奥さまお気に入りの花柄のカーテンと合わせて揃えたブルーのソファがインテリアをきりりとまとめます。

Ｔさんご家族がモミの木の家と出会ったのは、2011年の夏でした。東日本大震災で以前住んでいた家が津波で被災。思い入れもありリフォームも考えたそうですが、新しい土地で新しいマイホームをと決断しました。展示場で「モミの木」の文字が印象に残ったのは、家族に花粉症などのアレルギーがあったから。スタッフから「モミの木のフィトンチットやスポンオフのイオン効果で空気の質が改善する」と説明を受け、より強く惹かれたそうです。

2012年に完成。これまで3年間暮らした感想は「愛犬の匂いや夕飯のカレーの匂いまでしない消臭効果にびっくり」と奥さま。「家の中ではくしゃみをするのがなくなっただけで主人。また、AVAYSホームさんに決めた理由は何かとよく人に聞かれるのですが、第一は素材の良さ。そして何より繁雑な手続きも含め、家づくりの段取りを分かりやすくサポートしてもらったことです。ね」とうれしい言葉を送りました。Ｔさんご夫妻はその言葉通り、暮らしの質感を込めて積極的に知り合いに薦めてくださっています。

次世代の住まい
CASE 46
宮城県東松島市
Tさんの家
取材日/2015年11月



玄関脇の大容量のシューズクロークは来客の際に家族の靴をさっさとしまえて便利。モミの木とスポンオフの消臭効果で「心配していた匂いが全くしません」と奥さま。

そして本当にありがたいことに、Ｔさんご夫妻のご紹介が縁でご成約になった方も数組。そしてなんと「長男が今年2月に、モミの木の家の良さを伝えたい」とAVAYSホームの営業の一員として入社。モミの木がＴさんご家族をはじめ、素敵な縁をたくさん運んでくれました。



オープンキッチンは収納家具も白で統一し、すっきりとした印象に。壁の厚みを生かして作ったニッチ棚のモミの木がナチュラルな柔らかさを演出。



奥さまが「憧れだったけど以前は寒さが心配で出来なかった」というリビングの吹き抜けをモミの木の家で実現しました。2本の化粧梁が開放感のある空間のアクセントになっています。



キッチンからリビングと奥の洋室まで見渡した風景。リビング階段の手すりは途中で切ることによって圧迫感をなくし、インテリアとして「見せる」階段に。



CASE46:宮城県東松島市 Tさんのお宅
家族構成 ご主人、奥さま、ご長男
延べ床面積約38坪 4LDK+小屋裏収納
こだわり設備:モミの木の床、スピンオフ



2階の息子さんの部屋。間仕切りをすると2部屋にして使える設計です。



2階フロアは吹き抜けを囲むように部屋を配置。左は息子さんの部屋、右手にはご夫婦の寝室と小屋裏収納への階段が。



お二人のこだわりの外壁には「ジーファス」を採用。シンプルに白一色にまとめたから、くっきりと刻まれたブリック柄と天然石のような凹凸が深みのある陰影と重厚感を生んでいます。



担当より一言

営業 千葉

Ｔ様との出会いは4年前の9月4日曜日夕方、初回接客は設計の近場で接客時間は10分と短く私千葉とはお話しすることなし・・・！私とご主人様のマイコンタクトのみでした。(笑)

9月11日、日曜日午後1時に訪問し奥様が「ご在宅でお邪魔をさせて頂きモミとスポンオフの説明を再度させて頂きました。当初は奥様がモミの木の家を気に入って頂いた様子で「ご主人様はさほど気に入っている感じはありませんでした・・・」その後土地提案、土地査定等の打合せを重ねるにつれご主人様「長男が喘息、アトピーという症状だ」とお話を聞き、俄然頑張りました。そしてモミの木の家が「ゴールイン！」外観、間取りは奥様が中心となり素晴らしいマイホームが出来上がったと思います。完成まじかには私を出来る「悪い弟」にしてもう感謝しております。末永く宜しくお願い致します。